研究成果報告書 科学研究費助成事業

今和 4 年 6 月 1 5 日現在

機関番号: 34415

研究種目: 基盤研究(B)(一般)

研究期間: 2017~2020

課題番号: 17H02574

研究課題名(和文)小売企業の仕入活動におけるプロセス革新の組織的条件に関する研究

研究課題名(英文)Organizational factors for merchandising process innovation in retailing

研究代表者

高嶋 克義 (TAKASHIMA, Katsuyoshi)

追手門学院大学・経営学部・教授

研究者番号:30197090

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 8.300.000円

研究成果の概要(和文):日本の小売企業を対象とする質問紙調査データ等に基づいて、小売企業における仕入プロセス革新に関する実証分析を行った。特に、小売企業のPB(プライベートプランド)開発に基づく仕入プロセス革新や、EC(eコマース:オンライン販売)という小売革新が仕入活動に及ぼす影響などに関する実証分析を行い、その研究成果を論文で公表した。また、これらの研究を通じて、小売企業の組織構造や仕分を企業との 関係性管理が仕入プロセス革新に及ぼす影響を捉え、小売企業の仕入プロセス革新を促進する組織的条件につい ての考察を行った。

研究成果の学術的意義や社会的意義これまでの小売企業研究では、小売企業の出店戦略、EC 戦略、店舗管理などの販売局面を重視する傾向があり、小売企業の仕入戦略や仕入活動に関わる研究は、社会的にも理論的にも重要性が高いにも関わらず、あまり行われていなかった。とりわけ、小売企業の仕入活動に関わるプロセス革新に関する実証的な研究が少ないと言える。しかし、近年の小売業におけるPB の拡大を背景とする研究課題や、小売企業やEC企業へのパワーシフトに伴って小売企業の仕入活動をどのように改革するのかという課題を解明することは、社会的にも重要な関心をはたれている。これは、社会的にも重要な関心をはたれている。これは、社会的にも重要な関心をはたれている。これは、社会的にも重要な関心をはたれている。これは、社会的にも重要な関心をはたれている。これは、社会のにも重要な関心をは、社会の企業に実に対していません。 持たれているとともに、小売企業研究やチャネル研究の発展に寄与することが期待される。

研究成果の概要(英文):We conducted surveys of merchandise division heads at Japanese retail companies to verify the hypotheses regarding merchandising process innovation. For example, we did empirical studies of process innovation on private labels and e-commerce in retailing, which focused on the influence of organizational structure and inter-organizational relationship management on merchandising process innovation in retailing. These researches were published as research papers in refereed journals.

研究分野:商学

キーワード: 小売業 仕入活動 プロセス革新 マーチャンダイジング 組織 関係性管理 PB EC

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1. 研究開始当初の背景

本研究は、小売企業の仕入活動におけるプロセス革新(仕入プロセス革新)を促す組織的条件を考察するものである。この仕入プロセス革新とは、PB(プライベートブランド)開発、小売企業と卸売企業・製造企業とが情報を共有して行う共同マーチャンダイジング、物流や生産を同期化する SCM(サプライチェーン・マネジメント)の再編などの小売企業の仕入活動局面における取組みであり、これらは近年の小売企業の成長や競争優位を支える重要な基盤となっており、小売企業行動における重要な研究課題となっている。

これらの活動の特徴は、 小売企業と卸売企業や製造業者とが連携して行う共同革新であること、 小売企業の仕入担当部門だけでなく、店舗部門や情報システム部門等が協力して取り組む部門横断的な革新であること、さらに 課業の可視化に基づく継続的な革新・改善を基盤とすることにおいて、従来の仕入活動とは大きく異なる。これらの仕入プロセス革新は、近年の小売企業の成長や競争優位を支える有力な基盤となっており、また小売企業がその競争的地位を維持し高めていくためには、それらを支える組織的条件の解明が望まれている。それゆえに、小売企業行動の研究や革新研究において重要な研究課題を提起するものである。

他方で、小売業や他の産業における SCM の研究、生産や営業活動における組織的プロセス革新の研究、小売企業における情報化戦略の研究など、本研究を展開するうえで知的基盤となる研究が確立されている。そこで本研究では、これまでの SCM や組織的プロセス革新についての研究に対して、小売企業における仕入活動局面の問題にフォーカスし、さらに、小売企業の知識管理の問題や小売企業が主導する商品開発や生産・物流のシステム構築のための関係性管理の組織的課題と関連付けて検討することをめざすものである。

2. 研究の目的

小売企業が積極的な多店舗展開を通じた成長戦略を図るとき、小売企業は、多数の店舗で販売する大量の商品を調達することになり、その大量の商品調達は、一方で、バイイング・パワーを通じた仕入価格の低価格化や物流システム構築による効率化の達成が可能になり、他方で、PBを開発したり、海外からの調達や生産を展開したりすることが可能になる。ここにおける研究課題は、これまで数多くの研究が展開されてきた国内外における出店戦略の展開動向の問題だけでなく、仕入活動局面における組織的で革新的な取組みをいかに行うべきかという小売企業戦略の課題や、このような組織的で革新的な取組みが、どのような組織体制や企業間関係のもとで展開され、小売企業や製造企業・卸売企業の経営成果にどのような影響を与えるのかという問題である。

そして、近年における小売企業の仕入活動局面での革新的な取組みは、次の3つの点に関する研究を必要とすると考える。まず一つは、卸売企業や製造業者と連携して行う共同革新として展開されているという点である。販売活動におけるプロセス革新に比べると、仕入活動局面では、組織的な条件や担当者の管理の局面と関連付けた研究が不足しており、それが本課題での研究の必要性をもたらす。

その具体的な活動としては、小売企業と卸売企業・製造業者が共同で、小売店頭の品揃えや陳列を改善したり、PB 開発に取り組んだり、製造や物流の情報共有を通じて効率化を達成する SCM の仕組みを構築したりすることである。これらの活動は、それまでの商品価格を中心とする短期的な取引条件を巡る市場取引の交渉が、卸売企業や製造業者が行うサービスなどの提案を通じた長期的な取組みを巡る中間組織的な共同化の交渉に転換することを意味する。そこには共同革新の可能性と共同成果の配分問題があるため、それらの活動が効果的というだけでは達成できない。そこで、市場取引型の取引関係から企業間での共同革新が、どのような条件のもとで可能になるか、どのような過程で達成されるのかが研究課題となる。

2つ目には、このプロセス革新を促進する小売企業の組織的条件に関する研究が必要となる。すなわち、小売企業の仕入担当者や商品企画担当者によるプロセス革新は、小売企業組織における権限の付与や部門間連携の状況といった組織構造や人的資源管理、組織文化による影響が予想される。このような組織的条件に関する議論としては、知識管理の視点から組織学習の問題が議論されているが、これらの研究成果を小売企業の仕入活動の局面において捉え直すことが重要な課題となる。

従来の仕入活動は、商品本部などの仕入部門の担当者だけで行われてきたが、仕入活動としての意思決定領域が、商品の選定と価格交渉という問題だけでなく、企業間での物流システム・情報システムの共同構築や PB の共同開発といった問題に拡張されたことに伴って、小売企業の諸部門を横断した取組みが必要になったことを意味する。そしてこの転換についても、部門横断的な仕入活動の有効性を認識することだけでは達成できない。従来の仕入活動が仕入担当者に権限を委譲し、仕入部門においてキャリア形成することで、商品知識や交渉スキルを蓄積するという分権的な仕入体制のもとで行われてきたが、それは部門間での情報共有や協力関係を阻害する可能性がある。したがって、仕入活動局面におけるプロセス革新を進めるためには、どのような組織構造や関係性管理様式への転換が必要になるのか、その転換を可能とする条件は何かという研究課題が導かれる。

そして3つ目として、課業の可視化に基づく継続的なプロセス革新という点がある。これは特に、小売企業と製造企業・卸売企業との共同マーチャンダイジングやSCMの構築において重要な要因であり、その品揃え改革や物流改革において、現状の課業を可視化し、現場担当者を巻き込

み、改善を組織的に動機付けることが重要となる。また、そのような継続的で組織的な改善を展開できる組織能力が、小売企業にとっての持続的な競争優位の源泉となる。この継続的なプロセス革新については、販売・営業局面の研究があるが、本研究課題では、この枠組みを仕入活動局面に適用し、さらに販売企業との間の共同革新の問題にまで拡張させることになる。

3.研究の方法

日本の小売企業の仕入プロセス革新が、どのような組織的条件や関係性管理のもとで展開され、それが経営成果にどのような影響を与えるのかという研究課題を考察するために、日本における小売企業の商品部門別の仕入担当責任者を対象とする質問紙調査を実施した。そして、この質問紙調査によるデータベースを用いて、小売企業の仕入プロセス革新と小売企業の組織構造や仕入先への関係性管理との関係、および、それらが小売企業の利益率や成長率などの成果要因に与える影響などに関わる仮説を検証する研究を実施した。

また、それと並行して、多様な小売企業の仕入プロセス革新の展開に関して、国内外の小売企業等の事例分析が実施された。この事例分析は、仕入担当部門の担当者やそこでの組織的プロセス革新を推進した担当者に対する聞き取り調査を中心として行われ、小売企業の仕入活動局面におけるプロセス革新とその組織的条件についての考察を行うものである。

4.研究成果

本研究は、主として、小売企業の仕入プロセス革新が、部門の権限や部門間連携、あるいは仕入先企業への関係性管理様式といった組織的条件によって、いかなる影響を受けるのかを実証的に明らかにするものである。本研究を通じて、多くの研究成果が出されたが、その代表的な研究を取りあげ、以下のように、その研究成果を説明することにしたい。

(1)日本のスーパーマーケット・チェーンに対する質問紙調査データに基づいて、以下のような実証研究を行った。

小売企業と PB のサプライヤー企業との企業間関係と PB の成果との関係に関する実証研究を行ったところ,小売企業と PB サプライヤー企業との企業間コンフリクトが大きくなるほど,小売企業にとっての PB の成果が低下することや、その傾向は差別化型の PB よりも低価格型の PB に顕著に現れることが明らかになった。この結果から、低価格型の PB では, PB サプライヤー企業に対する関係性管理のコストが成果に強く影響することが推察され、PB のサプライヤー企業に対する関係性管理のあり方が低価格型 PB と差別化型 PB で異なることが導かれた。

小売企業における商品部門と店舗部門との部門間コミュニケーションが仕入担当者の革新性を高め、その仕入担当者における革新性が小売企業の競争力を高めることを明らかにした。さらに、小売企業が仕入先への依存を回避し、仕入先を多様化する戦略を採用することは、この仕入担当者の革新性と小売企業の競争力との関係を弱めることを実証的に確認した。これらの結果から、小売企業の仕入革新に対する部門間コミュニケーションの重要性や仕入先を分散化・集中化する仕入戦略の影響を示すことができた。

小売企業の仕入担当者における革新的な行動が仕入先企業の営業担当者による提案営業のような適応的販売活動を促進させることを明らかにした。さらに、小売企業の商品部門と店舗部門との間におけるプロセス・コンフリクトがこの効果を抑制することを実証的に確認し、仕入先企業による適応的販売活動にとって、小売企業における仕入担当者の革新性と部門間コンフリクトの管理が重要であることを示した。

小売企業におけるマーチャンダイジング権限を集権的にするほど、PBの競争力が高まることを明らかにした。しかし、仕入担当者を成果主義のようなアウトカム・ベースの管理にするほど、集権的なマーチャンダイジングと PL の競争力との関係には影響しないことを確認した。この分析結果に基づいて、PL の競争力が小売企業の組織構造による影響を受けるものの管理様式には影響されにくいことを示した。

- (2) 小売企業を対象とするパネルデータと内容分析によるデータに基づいて、小売企業のオンライン販売(EC)と店舗販売とのチャネル間統合が企業業績にいかなる影響を与えるかを費用効率性の視点から実証分析を行った。その結果,EC と店舗とのチャネル間統合は、費用効率性に正の相関を持つものの、小売企業におけるEC 事業経験の程度と対面サービスの水準とがその効果を減少させることを明らかにした。この分析結果から、小売企業におけるECと店舗の2つの事業を展開し、統合的に管理する取組みにおいて、範囲の経済性に基づく効率性が期待される条件を明らかにすることができた。
- (3) 小売企業の店舗管理者層を対象とする質問紙調査データ等に基づいて、小売企業の分業体制と権限委譲問題に関して、調整活動の必要性と集権的・分権的管理の有効性との関連を実証的に分析した。この分析の仮説は、ゲーム理論におけるコーディネーション問題として導かれた。その結果、小売企業では、ローカル市場の変動性が高く、調整活動の必要性が低い場合は、分権的な管理のほうが店舗業績への効果が高く、ローカル市場の変動性が低い場合には、集権的管理の有効性が検証された。その一方で、店舗組織内の調整活動が重要な場合は、市場変動性が高い

場合でも集権的管理が有効であることを示した。

- (4) 小売企業の非正規従業員を対象とする質問紙調査データに基づいて、日本の小売企業においては、正社員に比べて賃金等が低く処遇されているにも関わらず、パート等の非正規従業員の職務態度はなぜ良好なのかという問題を分析した。その結果、組織内公正性に対する社会的比較の観点において、正規を比較対象とする非正規従業員と、同じ非正規を比較対象とする非正規従業員とでは、後者のほうがモチベーション等が高いことが確認された。この分析結果から、非正規従業員の質的基幹化が進んだ小売企業においては、店舗内の他の非正規を比較対象とする知覚が職務態度を規定する可能性があることを示した。
- (5)総合スーパーマーケット (GMS)企業 A 社の 2000 年以降のパートの質的基幹化と正社員との均衡・均等処遇の取組みについて、雇用ポートフォリオと人事制度の変遷の視点から事例分析を行った。そのうえで、今後の GMS の雇用ポートフォリオの編成の課題として以下の 3 点を主張した。1)正規と基幹化パートの均等処遇の推進は地域密着型マーチャンダイジングに貢献する。2)資格に見合った職務を担えるよう正社員の再教育を行うことが重要である。3)分配的公正に関わるパートの比較対象が、パートから正社員に変化することに鑑みて均等処遇を推進することが重要である。
- (6)管理職の探索的活動がチームメンバーのアンラーニング行動に与える影響について実証分析を行った。この分析において、ある企業の営業担当者 115 名 (23 チーム)を対象に質問紙調査を実施し、調査データをマルチレベル分析で検討したところ、管理職が探索的行動をとるほど、部下の学習志向と内省を媒介して、アンラーニング行動が促進されることが明らかになった。この分析結果は、仕事上で革新を起こそうとする管理職の活動が、部下の学習モチベーションならびに仕事を再吟味する認知的活動を喚起し、結果的に、既存のルーティンを棄却しつつ、新しいルーティンを取り入れるアンラーニング行動が活性化することを示す。
- (7) コスモス・ベリーズ株式会社の事例分析を行い、小売業を支援する卸売企業の役割を考察した。すなわち、コスモス・ベリーズ株式会社がリテール・サポート機能を通じて、中間流通プラットフォームとして、物理的製品の品揃え形成よりも情報としての品揃え形成において、地域に点在する中小零細規模の小売業者を支援する活動を明らかにした。このような中小・零細規模の小売企業への支援についての考察を通じて、小売業の仕入活動に対する卸売業の役割遂行から機能代置が行われることを示した。
- (8) オンラインでの革新的サービスを消費者が受容するかどうかという問題に関して、消費者における他者からの情報が革新的サービスに対する抵抗感に与える影響をオンライン・サービスに関する質問紙調査データに基づき、多母集団分析によって分析した。この分析の結果、サービスが未経験の場合には、友人・知人からの情報が、サービスに対する抵抗感を直接的に減少させていたのに対し、すでにサービスを経験している場合には、友人・知人からの情報が、サービスに対する抵抗感を高めていた。ただし、サービス経験者では、友人・知人からの情報が、サービスのパフォーマンスに対する疑念を低下させることで、サービスへの抵抗感を低下させることが明らかにされ、このようなオンラインの技術革新の特徴が示され、革新への反応行動への示唆が得られた。
- (9) 平成31年度神戸市「商店街・小売市場調査」概況調査に基づいて、小売組織タイプ分類と対象商圏タイプ分類に基づく分析が行われた。その結果、小売商業の集積・集合体としての組織化には、自由性と管理統制性が共存し得ることが重要であることが明らかになった。また、商店街組織としての店揃え・品揃えにおける異質性と同質性の共存が必要であることが導出された。
- (10)中小企業の取引ネットワークに関する長期的事例分析を行い、伝統的な中小企業のマーケティング・ネットワークの発展過程を、開始段階・選択段階・安定段階の3つの段階に分けて分析を行った。その分析を通じて、初期の段階では、各メンバー間の信頼と中小企業のプロジェクトに対する認知的正当性という「手がかり」によって、信頼の高くない状態での相互作用が可能となっていることを明らかにした。このことは仕入活動における関係性管理において有効な示唆を与えるものと考えられる。
- (11)スポーツ用品の小売チェーン企業と食品スーパーマーケット・チェーン企業に関する事例分析を行い、ユーザーイノベーションの代表的なマネジメント手法であるリードユーザー法とクラウドソーシングが実践され成果を挙げていることを明らかにした。そして、小売業においてはPB 開発が競争上の重要性を増しているが、生産設備や開発力を持たない小売企業が魅力的な製品開発を行うためには、大きな販売力を持ち消費者に関する情報の源でもある店舗の存在が、生産委託先との関係性管理において重要となることが示された。また、小売企業で働く従業員の中には店舗で扱う製品の「リードユーザー」を認識しており、リードユーザーに製品開発活動に関与させることで独自性の高い製品を生み出すことができることを事例から確認した。

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計62件(うち査読付論文 43件/うち国際共著 2件/うちオープンアクセス 6件)

〔 雑誌論文 〕 計62件 (うち査読付論文 43件 / うち国際共著 2件 / うちオープンアクセス 6件)	
1.著者名 Yuki Sho、Takashima Katsuyoshi	4.巻 26
2.論文標題 The trickle-down effect of trust in business-to-business relationships: How can a supplier ensure cooperation from multiple customers?	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 Journal of Marketing Channels	6.最初と最後の頁 208~226
 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/1046669X.2020.1782800	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 Takashima Katsuyoshi、Kim Changju	4.巻 15
2.論文標題 The influence of conflict with suppliers on retailers' private label performance	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 Journal of Asia Business Studies	6.最初と最後の頁 301~318
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1108/JABS-12-2019-0359	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 Desmond (Ho-Fu) Lo, Francisco Brahm, Wouter Dessein, Chieko Minami	4 . 巻
2 . 論文標題 Managing with Style? Micro-Evidence on the Allocation of Managerial Attention	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 Management Science	6.最初と最後の頁
 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 Matsuo Makoto、Aihara Motohiro	4.巻 26
2.論文標題 Effect of a community of practice on knowledge sharing across boundaries: the mediating role of learning goals	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 Journal of Knowledge Management	6.最初と最後の頁 1~16
 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1108/JKM-08-2020-0604	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1 . 著者名	4 . 巻
Matsuo Makoto	25
2.論文標題 Promoting employee's self change skills: The role of job characteristics, goal clarity and learning goals	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 International Journal of Training and Development	6.最初と最後の頁 60~76
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12207	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 Matsuo Makoto、Matsuo Takami、Arai Kohei	4.巻 ¹⁷
2 . 論文標題 The influence of an interactive use of management control on individual performance: mediating roles of psychological empowerment and proactive behavior	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 Journal of Accounting & Organizational Change	6.最初と最後の頁 263~281
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1108/JAOC-06-2020-0079	」 │ 査読の有無 │ 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名	4 . 巻
I. 省省石 Matsuo Makoto	4 · 중 25
2.論文標題 Influences of developmental job experience and learning goal orientation on employee creativity: mediating role of psychological empowerment	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 Human Resource Development International	6.最初と最後の頁 4~18
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1080/13678868.2020.1824449	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 Matsuo Makoto	4 . 巻
2. 論文標題 Linking the effects of mindfulness and strengths use on work engagement: Two three-wave longitudinal studies	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 Current Psychology	6.最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12144-020-01000-y	 査読の有無 有
オープンアクセス	国際共著

1 . 著者名	4 . 巻
I. 省自有 Matsuo Makoto	4 · 중 32
watsub wakoto	32
2.論文標題	5.発行年
Reflection on success and failures: scale development and validation	2020年
2 185+47	こ 目知し目後の五
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Workplace Learning	615 ~ 626
In sella 1	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1108/JWL-07-2020-0117	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
Matsuo Makoto	25
2.論文標題	5.発行年
The role of work authenticity in linking strengths use to career satisfaction and proactive	2020年
behavior: a two-wave study	2020-1
3.雑誌名	 6.最初と最後の頁
** *** *	
Career Development International	617 ~ 630

掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1108/CDI-01-2020-0015	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4.巻
Tsukube Takuro、Matsuo Makoto	32
2 . 論文標題	5.発行年
The impact of cognitive apprenticeship on the perceived growth of junior doctors	2020年
the impact of cognitive apprenticeship on the perceived growth of juntor doctors	20204
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Workplace Learning	489 ~ 499
Journal of workplace Learning	469 ~ 499
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
Journal of workplace Learning 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1108/JWL-04-2020-0055	査読の有無 有
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1108/JWL-04-2020-0055 オープンアクセス	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1108/JWL-04-2020-0055	査読の有無 有
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1108/JWL-04-2020-0055 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	査読の有無 有 国際共著
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1108/JWL-04-2020-0055 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	査読の有無 有 国際共著 -
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1108/JWL-04-2020-0055 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	査読の有無 有 国際共著
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1108/JWL-04-2020-0055 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Matsuo Makoto、Tsukube Takuro	査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 18
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1108/JWL-04-2020-0055 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Matsuo Makoto、Tsukube Takuro	査読の有無 有 国際共著 -
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1108/JWL-04-2020-0055 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Matsuo Makoto、Tsukube Takuro 2. 論文標題	査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 18
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1108/JWL-04-2020-0055 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Matsuo Makoto、Tsukube Takuro	査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 18 5.発行年
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1108/JWL-04-2020-0055 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Matsuo Makoto、Tsukube Takuro 2.論文標題 A review on cognitive apprenticeship in educational research: Application for management education	直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 18 5 . 発行年 2020年
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1108/JWL-04-2020-0055 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Matsuo Makoto、Tsukube Takuro 2.論文標題 A review on cognitive apprenticeship in educational research: Application for management education 3.雑誌名	直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 18 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1108/JWL-04-2020-0055 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Matsuo Makoto、Tsukube Takuro 2.論文標題 A review on cognitive apprenticeship in educational research: Application for management education	直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 18 5 . 発行年 2020年
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1108/JWL-04-2020-0055 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Matsuo Makoto、Tsukube Takuro 2.論文標題 A review on cognitive apprenticeship in educational research: Application for management education 3.雑誌名	直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 18 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1108/JWL-04-2020-0055 オープンアクセス	直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 18 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 100417~100417
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1108/JWL-04-2020-0055 オープンアクセス	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 18 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 100417~100417
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1108/JWL-04-2020-0055 オープンアクセス	直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 18 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 100417~100417
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1108/JWL-04-2020-0055 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto、Tsukube Takuro 2 . 論文標題 A review on cognitive apprenticeship in educational research: Application for management education 3 . 雑誌名 The International Journal of Management Education 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.ijme.2020.100417	直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 18 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 100417~100417
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1108/JWL-04-2020-0055 オープンアクセス	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 18 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 100417~100417

	4 . 巻
・ 有有句 Matsuo Makoto、Nagata Masaki	24 24
maisuo manoto, nagata masani	27
2 . 論文標題	5.発行年
A revised model of experiential learning with a debriefing checklist	2020年
3. h8:+4.47	こ 目知し目然の否
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
International Journal of Training and Development	144 ~ 153
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1111/ijtd.12177	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4.巻
西村 順二	61
2 . 論文標題	5.発行年
る。 商業集積としての商店街組織における同質性と異質性への対応	2020年
四木木はこのてい回口回記録にのける凹具はこ共具は、2021年	2020+
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
甲南経営研究	1 ~ 33
担邦会立のDOL(デンジャルナブンジーター2007)	 査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	
10.14990/00003656	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
西村 順二	61
2.論文標題	5 . 発行年
卸売市場における卸売業の集積と垂直的構造に見る諸特徴	2021年
	·
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
甲南経営研究	1 ~ 22
113142 4176	. =-
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.14990/0003716	無 無
10.14550/00005/10	////
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
3 フンティにからは、人は3 フンティにAII四末	<u>-</u>
1 菜耂夕	
1.著者名	4.巻
高嶋克義	27,1
2 於中価語	F 36%-7-
2.論文標題	5.発行年
消費者の潜在的ニーズを捉える難しさ - 課題解決としてのブランディングー	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
ビジネス・インサイト	2~7
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

1 . 著者名	1 4 244
	4 . 巻
Kim Changju、Takashima Katsuyoshi	25
2 . 論文標題	5.発行年
The impact of retail buyer innovativeness on suppliers' adaptive selling in Japanese buyer-	2019年
supplier relationships	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Marketing Channels	173~183
Journal of marketing channers	173 - 103
3 # 5 5 か の DO L / デントル ナザン トル 5 か ロ フ ン	
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1080/1046669X.2019.1658011	有
! − プンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
. 著者名	4 . 巻
Kim Changju、Takashima Katsuyoshi	53
2.論文標題	5.発行年
Effects of retail organisation design on improving private label merchandising	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
European Journal of Marketing	2582 ~ 2603
,	
ませんさ の2017 デンジャル ナザンジー ケー はかり フン	本芸の左伽
載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1108/EJM-03-2018-0194	有
· ープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
コーンファア この このらい 人には フファア このは 四本	1
1.著者名	4 . 巻
高嶋克義	221,2
2.論文標題	5.発行年
オンライン小売業における流通モード	2020年
オフライフタル未にのける別地に一下	2020-
. 雑誌名	6.最初と最後の頁
国民経済雑誌	25~39
	20 - 33
	1
	査読の有無
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 無
なし	
なし	無
なし tープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	無国際共著
でし ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	無 国際共著 - 4.巻
マープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	無国際共著
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 Minami Chieko	無 国際共著 - 4 . 巻 25-4
・ プンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 ・ 著者名 Minami Chieko ・ 論文標題	無 国際共著 - 4.巻 25-4 5.発行年
でプンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 Minami Chieko	無 国際共著 - 4 . 巻 25-4
ボープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 Minami Chieko . 論文標題 Special issue on evolution of marketing channels in Japan	無 国際共著 - 4.巻 25-4 5.発行年 2019年
ボープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 Minami Chieko . 論文標題 Special issue on evolution of marketing channels in Japan . 雑誌名	無 国際共著 - 4 . 巻 25-4 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
ボープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 Minami Chieko . 論文標題 Special issue on evolution of marketing channels in Japan	無 国際共著 - 4.巻 25-4 5.発行年 2019年
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 Minami Chieko . 論文標題 Special issue on evolution of marketing channels in Japan . 雑誌名 Journal of Marketing Channels	無 国際共著 - 4 . 巻 25-4 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Minami Chieko 2 . 論文標題 Special issue on evolution of marketing channels in Japan 3 . 雑誌名	無 国際共著 - 4 . 巻 25-4 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Minami Chieko 2. 論文標題 Special issue on evolution of marketing channels in Japan 3. 雑誌名 Journal of Marketing Channels	無 国際共著 - 4 . 巻 25-4 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 171~172
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 Minami Chieko 2. 論文標題 Special issue on evolution of marketing channels in Japan 3. 雑誌名 Journal of Marketing Channels	無 国際共著 - 4 . 巻 25-4 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 171~172

	. "
1.著者名	4 . 巻
南 知惠子,西岡健一	221-3
2.論文標題	5.発行年
マーケティング視点による製造業のサービス化アプローチ	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国民経済雑誌	57 ~ 72
四尺社内社员	37 ~ 12
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
& O	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 John Charles Alan John Charles	
	T
1.著者名	4 . 巻
南 知惠子,西岡健一	73-3
is the state of th	
A A A DESCRIPTION	_ = = = = =
2.論文標題	5 . 発行年
製造業のサービス化における価値づくりの変化	2020年
NOAT CALL CALL CALL	
0. 1824.0	c ====================================
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
「標準化と品質管理」日本規格協会	3~8
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
60	////
1	FINE LL +++
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
. ***	I . 24
1.著者名	4 . 巻
Chieko Minami, Xuhong Zhuang, Nidhi Agrawal	-
Chieko Minami, Xuhong Zhuang, Nidhi Agrawal	-
Chieko Minami, Xuhong Zhuang, Nidhi Agrawal 2.論文標題	5.発行年
2 . 論文標題	
	5.発行年
2 . 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages	5.発行年 2020年
2.論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3.雑誌名	5.発行年
2.論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages	5.発行年 2020年
2.論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3.雑誌名	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
2.論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3.雑誌名	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
2. 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3. 雑誌名 ICServ2020	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 -
2. 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3. 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無
2. 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3. 雑誌名 ICServ2020	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 -
2. 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3. 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無
2.論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3.雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有
2.論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3.雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無
2.論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3.雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有
2.論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3.雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有
2 . 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3 . 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著
2. 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3. 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有
2. 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3. 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著
2.論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3.雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著
2. 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3. 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Suga, Ryota, Kenichi Nishioka, Chieko Minami	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 -
2. 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3. 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Suga, Ryota, Kenichi Nishioka, Chieko Minami 2. 論文標題	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年
2. 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3. 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Suga, Ryota, Kenichi Nishioka, Chieko Minami	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年
2. 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3. 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Suga, Ryota, Kenichi Nishioka, Chieko Minami 2. 論文標題	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年
2. 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3. 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Suga, Ryota, Kenichi Nishioka, Chieko Minami 2. 論文標題 Classifications of Manufacturers' Servitization Approaches in Japan: Current status and future research issues	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2020年
2. 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3. 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Suga, Ryota, Kenichi Nishioka, Chieko Minami 2. 論文標題 Classifications of Manufacturers' Servitization Approaches in Japan: Current status and future research issues 3. 雑誌名	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年
2. 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3. 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Suga, Ryota, Kenichi Nishioka, Chieko Minami 2. 論文標題 Classifications of Manufacturers' Servitization Approaches in Japan: Current status and future research issues	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2020年
2. 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3. 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Suga, Ryota, Kenichi Nishioka, Chieko Minami 2. 論文標題 Classifications of Manufacturers' Servitization Approaches in Japan: Current status and future research issues 3. 雑誌名	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2020年
2. 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3. 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Suga, Ryota, Kenichi Nishioka, Chieko Minami 2. 論文標題 Classifications of Manufacturers' Servitization Approaches in Japan: Current status and future research issues 3. 雑誌名	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2020年
2. 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3. 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Suga, Ryota, Kenichi Nishioka, Chieko Minami 2. 論文標題 Classifications of Manufacturers' Servitization Approaches in Japan: Current status and future research issues 3. 雑誌名 ICServ2020	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 -
2. 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3. 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Suga, Ryota, Kenichi Nishioka, Chieko Minami 2. 論文標題 Classifications of Manufacturers' Servitization Approaches in Japan: Current status and future research issues 3. 雑誌名 ICServ2020	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 -
2. 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3. 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Suga, Ryota, Kenichi Nishioka, Chieko Minami 2. 論文標題 Classifications of Manufacturers' Servitization Approaches in Japan: Current status and future research issues 3. 雑誌名 ICServ2020	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 -
2. 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3. 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Suga, Ryota, Kenichi Nishioka, Chieko Minami 2. 論文標題 Classifications of Manufacturers' Servitization Approaches in Japan: Current status and future research issues 3. 雑誌名 ICServ2020	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 -
2 . 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3 . 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Suga, Ryota, Kenichi Nishioka, Chieko Minami 2 . 論文標題 Classifications of Manufacturers' Servitization Approaches in Japan: Current status and future research issues 3 . 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 -
2 . 論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3 . 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Suga, Ryota, Kenichi Nishioka, Chieko Minami 2 . 論文標題 Classifications of Manufacturers' Servitization Approaches in Japan: Current status and future research issues 3 . 雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 -
2.論文標題 Consumer Responses to High Vivid Imagery in Processing of Health-related Messages 3.雑誌名 ICServ2020 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Suga, Ryota, Kenichi Nishioka, Chieko Minami 2.論文標題 Classifications of Manufacturers' Servitization Approaches in Japan: Current status and future research issues 3.雑誌名 ICServ2020	5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 -

	T
1.著者名	4 . 巻
Matsuo Makoto、Arai Kohei、Matsuo Takami	32
2.論文標題	5 . 発行年
Effects of managerial coaching on critical reflection: mediating role of learning goal	2020年
orientation	2020—
	C 247 L 2 // 6 7
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Workplace Learning	217 ~ 228
·	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1108/JWL-06-2019-0086	
10.1108/JWL-06-2019-0086	有
# #N.754.7	医 腺共蒸
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
Matsuo Makoto	31
Matsuo Manoto	
2. 经补偿区	F 25/=/-
2 . 論文標題	5 . 発行年
Managers' exploration activities and individual unlearning: the mediating role of learning	2019年
orientation and reflection	-
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
The International Journal of Human Resource Management	638 ~ 656
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1080/09585192.2017.1362022	有
	,,,
オープンアクセス	国際共著
· · · · · =· ·	四你不有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
Matsuo Makoto, Arai Kohei, Matsuo Takami	23
material material from the following material fundaments	
2	- 発行生
2 . 論文標題	5.発行年
······	
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation	2019年
·····	
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation	2019年
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 .雑誌名	2019年 6 . 最初と最後の頁
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation	2019年
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 .雑誌名	2019年 6 . 最初と最後の頁
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 . 雑誌名 International Journal of Training and Development	2019年 6.最初と最後の頁 328~338
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 . 雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	2019年 6 . 最初と最後の頁
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 . 雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 . 雑誌名 International Journal of Training and Development	2019年 6 . 最初と最後の頁 328~338
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3.雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 . 雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165 オープンアクセス	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3.雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 . 雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有 国際共著
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 . 雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 . 雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有 国際共著
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 . 雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 . 雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 115
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 . 雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto 2 . 論文標題	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 115 5.発行年
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3. 雑誌名 International Journal of Training and Development 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Matsuo Makoto 2. 論文標題 Empowerment through self-improvement skills: The role of learning goals and personal growth	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 115
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 . 雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto 2 . 論文標題	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 115 5.発行年
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3. 雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Matsuo Makoto 2. 論文標題 Empowerment through self-improvement skills: The role of learning goals and personal growth initiative	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 115 5.発行年 2019年
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 . 雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto 2 . 論文標題 Empowerment through self-improvement skills: The role of learning goals and personal growth initiative 3 . 雑誌名	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 115 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3. 雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Matsuo Makoto 2. 論文標題 Empowerment through self-improvement skills: The role of learning goals and personal growth initiative	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 115 5.発行年 2019年
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 . 雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto 2 . 論文標題 Empowerment through self-improvement skills: The role of learning goals and personal growth initiative 3 . 雑誌名	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 115 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 . 雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto 2 . 論文標題 Empowerment through self-improvement skills: The role of learning goals and personal growth initiative 3 . 雑誌名 Journal of Vocational Behavior	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 115 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 103311~103311
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3.雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Matsuo Makoto 2.論文標題 Empowerment through self-improvement skills: The role of learning goals and personal growth initiative 3.雑誌名 Journal of Vocational Behavior	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 115 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 103311~103311
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 . 雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto 2 . 論文標題 Empowerment through self-improvement skills: The role of learning goals and personal growth initiative 3 . 雑誌名 Journal of Vocational Behavior	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 115 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 103311~103311
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 . 雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto 2 . 論文標題 Empowerment through self-improvement skills: The role of learning goals and personal growth initiative 3 . 雑誌名 Journal of Vocational Behavior	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 115 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 103311~103311
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3.雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Matsuo Makoto 2.論文標題 Empowerment through self-improvement skills: The role of learning goals and personal growth initiative 3.雑誌名 Journal of Vocational Behavior 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jyb.2019.05.008	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 115 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 103311~103311 査読の有無 有
Empowering leadership and meaningful work: the mediating role of learning goal orientation 3 . 雑誌名 International Journal of Training and Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijtd.12165 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto 2 . 論文標題 Empowerment through self-improvement skills: The role of learning goals and personal growth initiative 3 . 雑誌名 Journal of Vocational Behavior	2019年 6.最初と最後の頁 328~338 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 115 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 103311~103311

1.著者名 Matsuo Makoto	4 . 巻
Watsuo Wakoto	-
2. 論文標題 Antecedents of psychological empowerment: the effects of developmental experience, learning goal orientation and authenticity	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Asia Pacific Journal of Human Resources	-
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1111/1744-7941.12228	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
4 ***	1 , 24
1 . 著者名 Matsuo Makoto	4 . 巻 30
2. 論文標題 Personal growth initiative as a predictor of psychological empowerment: The mediating role of job crafting	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 Human Resource Development Quarterly	6.最初と最後の頁 343~360
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1002/hrdq.21347	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
4 ************************************	4 **
1 . 著者名 Matsuo Makoto	4.巻 16
2.論文標題 The Unlearning of Managerial Skills: A Qualitative Study of Executive Officers	5.発行年 2019年
3.雑誌名 European Management Review	6.最初と最後の頁 303~315
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	<u> </u> 査読の有無
10.1111/emre.12122	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名	4 . 巻
Matsuo Makoto	50
2.論文標題 Critical reflection, unlearning, and engagement	5.発行年 2019年
3.雑誌名 Management Learning	6 . 最初と最後の頁 465~481
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1177/1350507619859681	査読の有無有
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1177/1350507619859681 オープンアクセス	食読の有無 有

1 . 著者名	4 . 巻
Matsuo Makoto	48
2.論文標題	5 . 発行年
Effect of learning goal orientation on work engagement through job crafting	2019年
The state of the s	20.0
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Personnel Review	220 ~ 233
1 Of Bollino 1 Novion	220 200
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1108/PR-11-2017-0346	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4.巻
平野光俊・勝又あずさ	Vol.21,No.1
, 507-000	
2 . 論文標題	5 . 発行年
健康増進施策とキャリア開発支援の補完的連携ー戦略的人的資源管理の視点からー	2020年
	2020 1
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
・ Append ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27~38
左赤ルファ ピフノ / WI/U	27 00
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	<u> </u>
1 . 著者名	4.巻
Mitsutoshi Hirano	Vo,25, No.4
mitoutooni iiriano	10,20, 1011
2 . 論文標題	5 . 発行年
Issues of employment portfolios in Japanese retail businesses	2019年
issues of employment portrollos in Sapanese retail businesses	2019-
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Marketing Channels	236~240
Journal of warkering channers	230 - 240
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
10.1080/1046669X.2019.1658018	有
10.1000/104000A.2015.100010	F
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
13 227 CONTRACT CONTR	
1 . 著者名	4.巻
西村順二	4 · き 60-1,2
רוים — אוינידי	00 1,2
2.論文標題	5 . 発行年
2. 調又标題 ソーシャルメディアの本質とSNSユーザーの類型	
ノーシャルグノイブの本員というユーリーの規型	2019年
3 . 雑誌名	 6.最初と最後の頁
甲南経営研究	27 ~ 51
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
19年に開文のDOT (アクテルタフクエフ Faut の) -) 10.14990/00003392	無
IU. I#33U/ UUUUJJ3Z	///
オープンマクセフ	国際共革
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

│ 1.著者名	4 . 巻
一	60-3
[변경 NH	00-3
2.論文標題	5 . 発行年
質的転換を生み出すSNSの優位性と知識側縁・マーケティングへの関係性ー	
買的転換を主み出す505の後位性と知識側線・マークディングへの関係性一	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
甲南経営研究	1 ~ 28
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.14990/00003436	無
10.14990700003430	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 #20	4 *
1.著者名	4 . 巻
西村順二	60-4
0 AA-1EST	5 7V./= h-
2.論文標題	5.発行年
地方創生・地域活性化におけるマーケティング諸課題とそのSNS適応	2019年
「 つりは」 マッチ・カーは「しにり」) でく ファインフロは本題していいした。	20134
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
甲南経営研究	1 ~ 24

掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.14990/00003470	無
10.14000/0000410	////
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
オープンデクセスとはない、又はオープンデクセスが回舞	-
1 莱老夕	Δ
1. 著者名	4 . 巻
1 . 著者名 清水 信年	4.巻 39-2
	_
清水 信年	39-2
清水 信年 2 . 論文標題	39-2
清水 信年 2 . 論文標題	39-2
清水 信年	39-2
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション	39-2 5 . 発行年 2019年
清水 信年 2 . 論文標題	39-2
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名	39-2 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション	39-2 5 . 発行年 2019年
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名	39-2 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名	39-2 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル	39-2 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 49~60
清水 信年 2. 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3. 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	39-2 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
清水 信年 2. 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3. 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	39-2 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 49~60
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル	39-2 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 49~60 査読の有無
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037	39-2 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 49~60 査読の有無
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス	39-2 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 49~60 査読の有無
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス	39-2 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 49~60 査読の有無
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037	39-2 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 49~60 査読の有無
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	39-2 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 49~60 査読の有無
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	39-2 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	39-2 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	39-2 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	39-2 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Changju Kim, Katsuyoshi Takashima, Stephen Newell	39-2 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30,3
清水 信年 2. 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3. 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Changju Kim, Katsuyoshi Takashima, Stephen Newell 2. 論文標題	39-2 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30,3
清水 信年 2. 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3. 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Changju Kim, Katsuyoshi Takashima, Stephen Newell 2. 論文標題	39-2 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30,3
清水 信年2.論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション3.雑誌名 マーケティングジャーナル掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037オープンアクセスオープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難1.著者名 Changju Kim, Katsuyoshi Takashima, Stephen Newell2.論文標題 How do retailers increase the benefits of buyer innovativeness?: An intra- and inter-	39-2 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30,3
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Changju Kim, Katsuyoshi Takashima, Stephen Newell 2 . 論文標題 How do retailers increase the benefits of buyer innovativeness?: An intra- and interorganization perspective,	39-2 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30,3 5.発行年 2018年
清水 信年2.論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション3.雑誌名 マーケティングジャーナル掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037オープンアクセスオープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難1.著者名 Changju Kim, Katsuyoshi Takashima, Stephen Newell2.論文標題 How do retailers increase the benefits of buyer innovativeness?: An intra- and inter-	39-2 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30,3
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Changju Kim, Katsuyoshi Takashima, Stephen Newell 2 . 論文標題 How do retailers increase the benefits of buyer innovativeness?: An intra- and interorganization perspective, 3 . 雑誌名	39-2 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30,3 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Changju Kim, Katsuyoshi Takashima, Stephen Newell 2 . 論文標題 How do retailers increase the benefits of buyer innovativeness?: An intra- and interorganization perspective,	39-2 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30,3 5.発行年 2018年
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Changju Kim, Katsuyoshi Takashima, Stephen Newell 2 . 論文標題 How do retailers increase the benefits of buyer innovativeness?: An intra- and interorganization perspective, 3 . 雑誌名	39-2 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30,3 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Changju Kim, Katsuyoshi Takashima, Stephen Newell 2 . 論文標題 How do retailers increase the benefits of buyer innovativeness?: An intra- and interorganization perspective, 3 . 雑誌名 Asia Pacific Journal of Marketing and Logistics	39-2 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30,3 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Changju Kim, Katsuyoshi Takashima, Stephen Newell 2 . 論文標題 How do retailers increase the benefits of buyer innovativeness?: An intra- and interorganization perspective, 3 . 雑誌名 Asia Pacific Journal of Marketing and Logistics	39-2 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30,3 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 571~586
清水 信年2.論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション3.雑誌名 マーケティングジャーナル掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037オープンアクセスオープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難1.著者名 Changju Kim, Katsuyoshi Takashima, Stephen Newell2.論文標題 How do retailers increase the benefits of buyer innovativeness?: An intra- and interorganization perspective,3.雑誌名 Asia Pacific Journal of Marketing and Logistics掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	39-2 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30,3 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 571~586
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Changju Kim, Katsuyoshi Takashima, Stephen Newell 2 . 論文標題 How do retailers increase the benefits of buyer innovativeness?: An intra- and interorganization perspective, 3 . 雑誌名 Asia Pacific Journal of Marketing and Logistics	39-2 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30,3 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 571~586
清水 信年2.論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション3.雑誌名 マーケティングジャーナル掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037オープンアクセスオープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難1.著者名 Changju Kim, Katsuyoshi Takashima, Stephen Newell2.論文標題 How do retailers increase the benefits of buyer innovativeness?: An intra- and interorganization perspective,3.雑誌名 Asia Pacific Journal of Marketing and Logistics掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	39-2 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 30,3 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 571~586
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Changju Kim, Katsuyoshi Takashima, Stephen Newell 2 . 論文標題 How do retailers increase the benefits of buyer innovativeness?: An intra- and interorganization perspective, 3 . 雑誌名 Asia Pacific Journal of Marketing and Logistics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1108/APJML-03-2017-0043	39-2 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 30,3 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 571~586 査読の有無 有
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Changju Kim, Katsuyoshi Takashima, Stephen Newell 2 . 論文標題 How do retailers increase the benefits of buyer innovativeness?: An intra- and interorganization perspective, 3 . 雑誌名 Asia Pacific Journal of Marketing and Logistics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1108/APJML-03-2017-0043 オープンアクセス	39-2 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 30,3 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 571~586 査読の有無 有 国際共著
清水 信年 2 . 論文標題 小売店舗従業員によるユーザーイノベーション 3 . 雑誌名 マーケティングジャーナル 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.7222/marketing.2019.037 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Changju Kim, Katsuyoshi Takashima, Stephen Newell 2 . 論文標題 How do retailers increase the benefits of buyer innovativeness?: An intra- and interorganization perspective, 3 . 雑誌名 Asia Pacific Journal of Marketing and Logistics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1108/APJML-03-2017-0043	39-2 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 49~60 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 30,3 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 571~586 査読の有無 有

頁
Į
頁
Į
頁
頁

_
頁
_
頁
頁

	T
1.著者名	4 . 巻
Marco leva, Chieko Minami , Cristina Ziliani	-
2.論文標題	5 . 発行年
Identifying new generational cohorts based on touchpoint exposure:an empirical analysis across	2018年
	20104
Italy and Japan	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
2018, World Marketing Congress of the Academy of Marketing Science Proceedings	-
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
	_
なし なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
カープラックと人にはない、人はカープラックとスが四年	欧ヨチも
	1 . "
1.著者名	4.巻
Ryota Suga, Chieko Minami, Kenichi Nishioka	=
,	
2 . 論文標題	5.発行年
Technological Challenges and Services Orientation in SSCs in Servitization	2018年
	<u> </u>
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
International Conference of Serviceology 2018 Proceedings	
international conference of cerviceorogy 2010 Frocedings	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
0 .0	
オープンアクセス	国際共著
=	国际共有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	4 . 巻
1.著者名 Kaisuka Onishi Chiaka Minami	4.巻
1 . 著者名 Keisuke Onishi, Chieko Minami	_
Keisuke Onishi, Chieko Minami	-
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2.論文標題	5 . 発行年
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2.論文標題	-
Keisuke Onishi, Chieko Minami	5 . 発行年
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2 . 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications	5.発行年 2018年
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2 . 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3 . 雑誌名	- 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2 . 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications	5.発行年 2018年
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2 . 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3 . 雑誌名	- 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
Example 2. 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3. 雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings	- 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
Example 2. 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3. 雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings	- 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 -
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2.論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3.雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無
Example 2. 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3. 雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings	- 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 -
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2. 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3. 雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2. 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3. 雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2. 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3. 雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2. 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3. 雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2 . 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3 . 雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2. 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3. 雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2 . 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3 . 雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2 . 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3 . 雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2 . 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3 . 雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	- S . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2. 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3. 雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 平野光俊 2. 論文標題	
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2. 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3. 雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 平野光俊 2. 論文標題 総合スーパーA社のパートの基幹化と均衡・均等処遇の取り組み - A社の2000年以降の人事制度の変遷の事	- S . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2 . 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3 . 雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 平野光俊 2 . 論文標題 総合スーパーA社のパートの基幹化と均衡・均等処遇の取り組み - A社の2000年以降の人事制度の変遷の事例から -	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 701 5 . 発行年 2018年
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2 . 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3 . 雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著書名 平野光俊 2 . 論文標題 総合スーパーA社のパートの基幹化と均衡・均等処遇の取り組み・A社の2000年以降の人事制度の変遷の事例から・ 3 . 雑誌名	
Keisuke Onishi, Chieko Minami 2 . 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3 . 雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 平野光俊 2 . 論文標題 総合スーパーA社のパートの基幹化と均衡・均等処遇の取り組み - A社の2000年以降の人事制度の変遷の事例から -	- 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 701 5 . 発行年 2018年
Keisuke Onishi, Chieko Minami	
Keisuke Onishi, Chieko Minami	
Keisuke Onishi, Chieko Minami2.論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications3.雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難1.著者名 平野光俊2.論文標題 総合スーパーA社のパートの基幹化と均衡・均等処遇の取り組み - A社の2000年以降の人事制度の変遷の事例から - 3.雑誌名 日本労働研究雑誌	
 Keisuke Onishi, Chieko Minami 2.論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3.雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 平野光俊 2.論文標題 総合スーパーA社のパートの基幹化と均衡・均等処遇の取り組み・A社の2000年以降の人事制度の変遷の事例から・ 3.雑誌名 日本労働研究雑誌 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 	- S . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 -
Keisuke Onishi, Chieko Minami2.論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications3.雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難1.著者名 平野光俊2.論文標題 総合スーパーA社のパートの基幹化と均衡・均等処遇の取り組み - A社の2000年以降の人事制度の変遷の事例から - 3.雑誌名 日本労働研究雑誌	
Keisuke Onishi, Chieko Minami 1. 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3. 雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 平野光俊 2. 論文標題 総合スーパーA社のパートの基幹化と均衡・均等処遇の取り組み・A社の2000年以降の人事制度の変遷の事例から・ 3. 雑誌名 日本労働研究雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	- S . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 -
Reisuke Onishi, Chieko Minami 2 . 論文標題 Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications 3 . 雑誌名 International Conference of Serviceology 2018 Proceedings 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 平野光俊 2 . 論文標題 総合スーパーA社のパートの基幹化と均衡・均等処遇の取り組み・A社の2000年以降の人事制度の変遷の事例から。 3 . 雑誌名 日本労働研究雑誌 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	
Keisuke Onishi, Chieko Minami	- S . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 -

. ++ -	. 24
1.著者名	4 . 巻
Matsuo Makoto、Minami Chieko、Matsuyama Takuya	45
2 . 論文標題	5 . 発行年
Social influence on innovation resistance in internet banking services	2018年
oberar infraence on finiovation resistance in internet banking services	2010—
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Retailing and Consumer Services	42 ~ 51
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.jretconser.2018.08.005	有
• •	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	
13 7777 27.20 27.30 (872. 200)	
1 英老夕	4 . 巻
1 . 著者名	
Matsuo Makoto	30
2.論文標題	5 . 発行年
Effects of team unlearning on employee creativity	2018年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Workplace Learning	531 ~ 544
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1108/JWL-03-2018-0045	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
カープンテクと人にはなり、大はカープンテクと人が四元	_
. ##.6	1 . 24
1. 著者名	4 . 巻
Matsuo Makoto	47
2.論文標題	5.発行年
How does managerial coaching affect individual learning? The mediating roles of team and	2018年
individual reflexivity	2010—
	て 見知に見後の百
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Personnel Review	118 ~ 132
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
	_
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1108/PR-06-2016-0132	査読の有無有
10.1108/PR-06-2016-0132	有
10.1108/PR-06-2016-0132 オープンアクセス	_
10.1108/PR-06-2016-0132	有
10.1108/PR-06-2016-0132 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
10.1108/PR-06-2016-0132 オープンアクセス	有
10.1108/PR-06-2016-0132 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
10.1108/PR-06-2016-0132 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	国際共著 - 4.巻
10.1108/PR-06-2016-0132 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto	有 国際共著 - 4 . 巻 29
10.1108/PR-06-2016-0132 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto 2 . 論文標題	有 国際共著 - 4.巻 29 5.発行年
10.1108/PR-06-2016-0132 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto	有 国際共著 - 4 . 巻 29
10.1108/PR-06-2016-0132 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto 2 . 論文標題 Goal orientation, critical reflection, and unlearning: An individual-level study	有 国際共著 - 4.巻 29 5.発行年 2017年
10.1108/PR-06-2016-0132 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto 2 . 論文標題 Goal orientation, critical reflection, and unlearning: An individual-level study 3 . 雑誌名	有 国際共著 - 4 . 巻 29 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
10.1108/PR-06-2016-0132 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto 2 . 論文標題 Goal orientation, critical reflection, and unlearning: An individual-level study	有 国際共著 - 4.巻 29 5.発行年 2017年
10.1108/PR-06-2016-0132 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto 2 . 論文標題 Goal orientation, critical reflection, and unlearning: An individual-level study 3 . 雑誌名	有 国際共著 - 4 . 巻 29 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
10.1108/PR-06-2016-0132 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto 2 . 論文標題 Goal orientation, critical reflection, and unlearning: An individual-level study 3 . 雑誌名 Human Resource Development Quarterly	有 国際共著 - 4 . 巻 29 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 49~66
10.1108/PR-06-2016-0132 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto 2 . 論文標題 Goal orientation, critical reflection, and unlearning: An individual-level study 3 . 雑誌名	有 国際共著 - 4 . 巻 29 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
10.1108/PR-06-2016-0132 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Matsuo Makoto 2.論文標題 Goal orientation, critical reflection, and unlearning: An individual-level study 3.雑誌名 Human Resource Development Quarterly 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	有 国際共著 - 4 . 巻 29 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 49~66
10.1108/PR-06-2016-0132 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto 2 . 論文標題 Goal orientation, critical reflection, and unlearning: An individual-level study 3 . 雑誌名 Human Resource Development Quarterly	有 国際共著 - 4 . 巻 29 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 49~66
10.1108/PR-06-2016-0132 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Matsuo Makoto 2.論文標題 Goal orientation, critical reflection, and unlearning: An individual-level study 3.雑誌名 Human Resource Development Quarterly 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/hrdq.21303	有 国際共著 - 4 . 巻 29 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 49~66 査読の有無 有
10.1108/PR-06-2016-0132 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Matsuo Makoto 2 . 論文標題 Goal orientation, critical reflection, and unlearning: An individual-level study 3 . 雑誌名 Human Resource Development Quarterly	有 国際共著 - 4 . 巻 29 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 49~66

1.著者名	4 . 巻
	59
西村 順二	59
2.論文標題	5.発行年
嗜好性が高い買回品の消費者行動に対するマーケティング訴求に関する一考察 : スイーツに対して消費者	2019年
の認識は何処にあるのか	
	C 目知に目後の方
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
甲南経営研究	1 ~ 24
1 Halice Miles	' - '
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.14990/00003221	無
オープンアクセス	国際共著
	国际共有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	-
1.著者名	4 . 巻
西村順二	38,3
다가 가 때문 —	50,5
2 . 論文標題	5.発行年
ボランタリーチェーンがもたらす地域商業に対する有効性 コスモス・ベリーズの事例に基づく流通再考	2019年
2 M++47	6 見知し見後の五
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
マーケティング・ジャーナル	37 ~ 54
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.7222/marketing.2019.004	有
オープンアクセス	国際共著
	国际共有
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
	_
1 . 著者名 高嶋克義・金雲鎬	4.巻 217巻3号
—	217巻3号
高嶋克義・金雲鎬	217巻3号
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題	217巻3号
高嶋克義・金雲鎬	217巻3号
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題	217巻3号
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 -	217巻3号 5 . 発行年 2018年
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 -	217巻3号 5 . 発行年 2018年
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名 国民経済雑誌	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
高嶋克義・金雲鎬 2. 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3. 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名 国民経済雑誌	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無
高嶋克義・金雲鎬 2.論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10
高嶋克義・金雲鎬 2.論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著
 高嶋克義・金雲鎬 2.論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 -
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 -
高嶋克義・金雲鎬 2.論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Kusaka Kyosuke、Takashima Katsuyoshi	217巻3号 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻
 高嶋克義・金雲鎬 2.論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 -
高嶋克義・金雲鎬 2.論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Kusaka Kyosuke、Takashima Katsuyoshi 2.論文標題	217巻3号 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 2 5.発行年
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kusaka Kyosuke、Takashima Katsuyoshi 2 . 論文標題 The effect of attribute importance and prior knowledge on the perceptions of customization and	217巻3号 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kusaka Kyosuke、Takashima Katsuyoshi 2 . 論文標題 The effect of attribute importance and prior knowledge on the perceptions of customization and assortment	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 4 . 巻 2 5 . 発行年 2018年
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kusaka Kyosuke、Takashima Katsuyoshi 2 . 論文標題 The effect of attribute importance and prior knowledge on the perceptions of customization and assortment	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 2 5 . 発行年 2018年
高嶋克義・金雲鎬2.論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 -3.雑誌名 国民経済雑誌掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセス メープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難1.著者名 Kusaka Kyosuke、Takashima Katsuyoshi2.論文標題 The effect of attribute importance and prior knowledge on the perceptions of customization and assortment 3.雑誌名	217巻3号 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 2 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kusaka Kyosuke、Takashima Katsuyoshi 2 . 論文標題 The effect of attribute importance and prior knowledge on the perceptions of customization and assortment	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 4 . 巻 2 5 . 発行年 2018年
高嶋克義・金雲鎬2.論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 -3.雑誌名 国民経済雑誌掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセス メープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難1.著者名 Kusaka Kyosuke、Takashima Katsuyoshi2.論文標題 The effect of attribute importance and prior knowledge on the perceptions of customization and assortment 3.雑誌名	217巻3号 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 2 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
高嶋克義・金雲鎬2.論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 -3.雑誌名 国民経済雑誌掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセス メープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難1.著者名 Kusaka Kyosuke、Takashima Katsuyoshi2.論文標題 The effect of attribute importance and prior knowledge on the perceptions of customization and assortment 3.雑誌名	217巻3号 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 2 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kusaka Kyosuke、Takashima Katsuyoshi 2 . 論文標題 The effect of attribute importance and prior knowledge on the perceptions of customization and assortment 3 . 雑誌名 International Journal of Marketing & Distribution	217巻3号 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 4.巻 2 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 1~14
高嶋克義・金雲鎬2.論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 -3.雑誌名 国民経済雑誌掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセス メープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難1.著者名 Kusaka Kyosuke、Takashima Katsuyoshi2.論文標題 The effect of attribute importance and prior knowledge on the perceptions of customization and assortment 3.雑誌名	217巻3号 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 2 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kusaka Kyosuke、Takashima Katsuyoshi 2 . 論文標題 The effect of attribute importance and prior knowledge on the perceptions of customization and assortment 3 . 雑誌名 International Journal of Marketing & Distribution	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 2 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~14
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kusaka Kyosuke、Takashima Katsuyoshi 2 . 論文標題 The effect of attribute importance and prior knowledge on the perceptions of customization and assortment 3 . 雑誌名 International Journal of Marketing & Distribution	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 4 . 巻 2 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~14
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kusaka Kyosuke、Takashima Katsuyoshi 2 . 論文標題 The effect of attribute importance and prior knowledge on the perceptions of customization and assortment 3 . 雑誌名 International Journal of Marketing & Distribution 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5844/ijmd.2.1_1	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 2 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~14 査読の有無
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kusaka Kyosuke、Takashima Katsuyoshi 2 . 論文標題 The effect of attribute importance and prior knowledge on the perceptions of customization and assortment 3 . 雑誌名 International Journal of Marketing & Distribution 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5844/ijmd.2.1_1	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 2 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~14 査読の有無
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kusaka Kyosuke、Takashima Katsuyoshi 2 . 論文標題 The effect of attribute importance and prior knowledge on the perceptions of customization and assortment 3 . 雑誌名 International Journal of Marketing & Distribution 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.5844/ijmd.2.1_1 オープンアクセス	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 2 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~14
高嶋克義・金雲鎬 2 . 論文標題 オムニチャネル化の組織的課題 - 小売企業における戦略転換の組織的制約 - 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kusaka Kyosuke、Takashima Katsuyoshi 2 . 論文標題 The effect of attribute importance and prior knowledge on the perceptions of customization and assortment 3 . 雑誌名 International Journal of Marketing & Distribution	217巻3号 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~10 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 2 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 1~14 査読の有無

│ 1.著者名	
	4 . 巻
Chieko Minami	25
2.論文標題	5.発行年
Editorial comments, "Evolution of Marketing Channels in Japan"	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Marketing Channels	2~3
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	_
	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
13 77 7 Extension (Miles) 7 7 7 Extra Extra	
	. "
1.著者名	4 . 巻
Chieko Minami, Kenichi Nishioka	なし
,	
2 - 50-1-1-115	r 284=/=
2.論文標題	5.発行年
Perceived Characteristics of Smart Interactive Services and Determinants of Adoption Intentions	2017年
	6.最初と最後の頁
Proceedings of 5th International Conference of Serviceology, University of Vienna	_
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	木芸の左無
	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
	第247类第2只
平野光俊	第217巻第2号
平野光俊	
	第217巻第2号 5.発行年
平野光俊 2.論文標題	5.発行年
平野光俊	
平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究	5 . 発行年 2018年
平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3.雑誌名	5.発行年
平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究	5 . 発行年 2018年
平野光俊 2 . 論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3 . 雑誌名	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3.雑誌名	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
平野光俊 2 . 論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3 . 雑誌名 国民経済雑誌	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57
 平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無
平野光俊 2 . 論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3 . 雑誌名 国民経済雑誌	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57
 平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無
平野光俊 2 . 論文標題	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無
平野光俊 2. 論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3. 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無
平野光俊 2 . 論文標題	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無
平野光俊 2. 論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3. 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無
 平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスが困難 	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無 国際共著
 平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無 国際共著
 平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスが困難 	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無 国際共著
 平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・パランス支援の研修効果に関する事例研究 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 13, 3,
 平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 13, 3,
 平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Makoto Matsuo, Takami Matsuo 2.論文標題 	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 13, 3,
 平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・パランス支援の研修効果に関する事例研究 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Makoto Matsuo, Takami Matsuo 2.論文標題 The effect of diagnostic and interactive uses of management control systems and managerial 	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 13, 3,
 平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Makoto Matsuo, Takami Matsuo 2.論文標題 The effect of diagnostic and interactive uses of management control systems and managerial coaching on reflection in teams 	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 13, 3, 5 . 発行年 2017年
 平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・パランス支援の研修効果に関する事例研究 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Makoto Matsuo, Takami Matsuo 2.論文標題 The effect of diagnostic and interactive uses of management control systems and managerial 	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 13, 3,
 平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Makoto Matsuo, Takami Matsuo 2.論文標題 The effect of diagnostic and interactive uses of management control systems and managerial coaching on reflection in teams 3.雑誌名 	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 13, 3, 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
 平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Makoto Matsuo, Takami Matsuo 2.論文標題 The effect of diagnostic and interactive uses of management control systems and managerial coaching on reflection in teams 	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 13, 3, 5 . 発行年 2017年
 平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Makoto Matsuo, Takami Matsuo 2.論文標題 The effect of diagnostic and interactive uses of management control systems and managerial coaching on reflection in teams 3.雑誌名 	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 13, 3, 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
平野光俊 2 . 論文標題 ワーク・ライフ・パランス支援の研修効果に関する事例研究 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Makoto Matsuo, Takami Matsuo 2 . 論文標題 The effect of diagnostic and interactive uses of management control systems and managerial coaching on reflection in teams 3 . 雑誌名 Journal of Accounting & Organizational Change	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 13, 3, 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 410~424
 平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Makoto Matsuo, Takami Matsuo 2.論文標題 The effect of diagnostic and interactive uses of management control systems and managerial coaching on reflection in teams 3.雑誌名 	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 13, 3, 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
 平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Makoto Matsuo, Takami Matsuo 2.論文標題 The effect of diagnostic and interactive uses of management control systems and managerial coaching on reflection in teams 3.雑誌名 Journal of Accounting & Organizational Change 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 13, 3, 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 410~424
平野光俊 2 . 論文標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Makoto Matsuo, Takami Matsuo 2 . 論文標題 The effect of diagnostic and interactive uses of management control systems and managerial coaching on reflection in teams 3 . 雑誌名 Journal of Accounting & Organizational Change	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 13, 3, 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 410~424
 平野光俊 2 . 論文標題 ワーク・ライフ・パランス支援の研修効果に関する事例研究 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Makoto Matsuo, Takami Matsuo 2 . 論文標題 The effect of diagnostic and interactive uses of management control systems and managerial coaching on reflection in teams 3 . 雑誌名 Journal of Accounting & Organizational Change 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1108/JAOC-06-2016-0034 	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 13, 3, 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 410~424
 平野光俊 2 . 論文標題 ワーク・ライフ・パランス支援の研修効果に関する事例研究 3 . 雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Makoto Matsuo, Takami Matsuo 2 . 論文標題 The effect of diagnostic and interactive uses of management control systems and managerial coaching on reflection in teams 3 . 雑誌名 Journal of Accounting & Organizational Change 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1108/JAOC-06-2016-0034 オープンアクセス 	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 13, 3, 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 410~424
 平野光俊 2.論文標題 ワーク・ライフ・パランス支援の研修効果に関する事例研究 3.雑誌名 国民経済雑誌 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Makoto Matsuo, Takami Matsuo 2.論文標題 The effect of diagnostic and interactive uses of management control systems and managerial coaching on reflection in teams 3.雑誌名 Journal of Accounting & Organizational Change 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1108/JAOC-06-2016-0034 	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 39~57 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 13, 3, 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 410~424

1.著者名 西村順二	4 . 巻 58,4,
2.論文標題 市場に対する立地視点からみた製造小売業の成長に関する特性分析: スイーツ産業の事例に基づく予備的 考察	5 . 発行年 2018年
3.雑誌名 甲南経営研究	6.最初と最後の頁 1~17
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし	査読の有無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 清水信年	4.巻 No.134
2.論文標題 消費スタイルの変化にどう対応するか 地域密着を実践する小売業	5 . 発行年 2017年
3.雑誌名 ひょうご経済	6.最初と最後の頁 2~5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
〔学会発表〕 計25件(うち招待講演 3件/うち国際学会 5件)	
1.発表者名 岸野早希・平野光俊	
2.発表標題 働き方改革の推進に伴う育成における上司と部下の関わり方の変容に関する研究	
3.学会等名 日本労務学会第50回大会(神戸大学)	
4. 発表年 2020年	
1.発表者名	
西村順二	
2.発表標題 地域創生の視座とマーケティング・コミットメント	

3.学会等名 日本マーケティング学会 リサーチプロジェクト研究発表会

4 . 発表年 2020年

1.発表者名
西村順二
2 . 発表標題
地域創生の視座とマーケティングの関係性に関する研究概要
3 . 学会等名
日本マーケティング学会 リサーチプロジェクト研究発表会
THE CONTRACTOR STATE OF THE CONTRACTOR OF THE CO
4.発表年
2020年
1. 発表者名
西村順二
2 . 発表標題
地域創生の意味すること
3 . 学会等名
3 . チェマロ 日本マーケティング学会 リサーチプロジェクト研究発表会
ロやヾーノノインソチム ソソーアノロンエンド切九光衣云
A TV = IT
4.発表年
2021年
1.発表者名
Chieko Minami, Liu Boyi
2.発表標題
The effectiveness of online celebrity endorsement on consumers' attitude and behavior
The effectiveness of off the cerebility endorsement of consumers attitude and behavior
3 . 学会等名
Academy of Marketing Science, 47th Annual Conference(招待講演)
4. 発表年
2019年
1. 発表者名
Chieko Minami
2 . 発表標題
Consumer responses to smart interactive services: A Japanese case?
consumer responses to smart interactive services. A sapanese case:
2 24000
3.学会等名
Academy of Marketing Science, 47th Annual Conference(招待講演)
4.発表年
2019年

1.発表者名
Takumi Tagashira, Chieko Minami
2.発表標題
An Empirical Study on The Relationship between Cross-Channel Integration and Offline Store Patronage Behavior
All empirical study on the kerationship between cross-channel integration and offithe store rationage behavior
N. C. D. C.
3.学会等名
Academy of Marketing Science, 47th Annual Conference(国際学会)
4.発表年
2019年
1.発表者名
南、知恵子
用 机态丁
a The LEGE
2.発表標題
これからのモノづくりに求められることー製造業のサービス化戦略ー
3.学会等名
京都工業会 講演
4 . 発表年
2020年
1.発表者名
南 知恵子
2.発表標題
製造業のサービス化戦略ーものづくりの変化とビジネスモデルの革新ー
表に来のう ころし状態 ものうくりの交信にこうれんこうかの手列
2 #4##
3 . 学会等名
3Dスマートものづくりセンターシンポジウム 特別講演
4.発表年
2020年
1.発表者名
南 知恵子
2.発表標題
ものづくり企業が目指す新たな顧客価値創造ーサービス・イノベーションから考えるものづくりー
3.学会等名
関西インダストリアル・エンジニアリング協会講演
万
4 . 発表年
2020年

1.発表者名 平野光俊
2.発表標題 非正規の基幹化と正規の多様化-雇用ポートフォリオのあり方をめぐって-
3.学会等名 日本経営学会
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 西村順二
는 그 1 기 메뉴 — .
2.発表標題 地域創生の時代に改めて考える地域産業の活性化とは
~6~3~1011 【 V P V I V I V I V I V I V I V I V I V I
3.学会等名
日本マーケティング学会 リサーチプロジェクト(地域創生研究会 研究発表会(招待講演) 4.発表年
2019年
1.発表者名
2 . 発表標題 問題提起 流通研究の地平
3 . 学会等名 日本商業学会関西部会7月例会
4 . 発表年
2019年
1 . 発表者名 西村順二
2.発表標題 地域産業の再編集に向けての射程
~じ~み/上来~/ T7/Mp 木 に 1917 く い 2014
3.学会等名
日本マーケティング学会 カンファレンス2019 リサーチプロジェクトセッション
4 . 発表年 2019年

1.発表者名 西村順二
2 . 発表標題 地方創生時代における地域産業・地場産業の課題と可能性:問題提起
3 . 学会等名 日本商業学会関西部会1月例会 コーディネート・報告
4 . 発表年 2020年
1 . 発表者名 Komiya Kazutaka, Woonho Kim, Junji Inoguchi, Akiyama Syuichi
2 . 発表標題 Development process of networking between traditional SMEs and marketing agents: a case study from the Japanese blade and edged tools industry
3.学会等名 IMP conference 2019 in Paris(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1 . 発表者名 Chieko Minami , Marco leva, Cristina Ziliani
2 . 発表標題 Identifying new generational cohorts based on touchpoint exposure:an empirical analysis across Italy and Japan
3.学会等名 2018, World Marketing Congress of the Academy of Marketing Science(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1 . 発表者名 Ryota Suga, Chieko Minami, Kenichi Nishioka
2.発表標題 Technological Challenges and Services Orientation in SSCs in Servitization
3 . 学会等名 International Conference of Serviceology 2018 (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1. 発表者名
Keisuke Onishi, Chieko Minami
2. 発表標題
Influence of Insecurity on WTP in the Adoption of Freemium Applications
3.学会等名
International Conference of Serviceology 2018 (国際学会)
-
4 . 発表年
2018年
2010-7-
4 7V±+4/4
1. 発表者名
西村順二
2 . 発表標題
地域商業に対するボランタリーチェーンの有効性再考
3. 学会等名
日本商業学会関西部会 2018年10月例会
口华尚未子云舆凹即云 2010年10月例云
4 3V±7r
4.発表年
2018年
1.発表者名
Chieko Minami, Kenichi Nishioka
2 . 発表標題
Perceived Characteristics of Smart Interactive Services and Determinants of Adoption Intentions
referived characteristics of smart interactive services and beterminants of Adoption intentions
2
3.学会等名
3 . 学会等名 5th International Conference of Serviceology
5th International Conference of Serviceology
5th International Conference of Serviceology
5th International Conference of Serviceology 4 . 発表年
5th International Conference of Serviceology 4 . 発表年 2017年
5th International Conference of Serviceology 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名
5th International Conference of Serviceology 4 . 発表年 2017年
5th International Conference of Serviceology 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名
5th International Conference of Serviceology 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名
5th International Conference of Serviceology 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 岸野早希、平野光俊
5th International Conference of Serviceology 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 岸野早希、平野光俊 2. 発表標題
5th International Conference of Serviceology 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 岸野早希、平野光俊
5th International Conference of Serviceology 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 岸野早希、平野光俊 2. 発表標題
5th International Conference of Serviceology 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 岸野早希、平野光俊 2. 発表標題
5th International Conference of Serviceology 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 岸野早希、平野光俊 2 . 発表標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究
5th International Conference of Serviceology 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 岸野早希、平野光俊 2 . 発表標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3 . 学会等名
5th International Conference of Serviceology 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 岸野早希、平野光俊 2 . 発表標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究
5th International Conference of Serviceology 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 岸野早希、平野光俊 2 . 発表標題 ワーク・ライフ・バランス支援の研修効果に関する事例研究 3 . 学会等名
5th International Conference of Serviceology 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 岸野早希、平野光俊 2. 発表標題 ワーク・ライフ・パランス支援の研修効果に関する事例研究 3. 学会等名 経営行動科学学会第20回年次大会
5th International Conference of Serviceology 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 岸野早希、平野光俊 2. 発表標題 ワーク・ライフ・パランス支援の研修効果に関する事例研究 3. 学会等名 経営行動科学学会第20回年次大会 4. 発表年
5th International Conference of Serviceology 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 岸野早希、平野光俊 2. 発表標題 ワーク・ライフ・パランス支援の研修効果に関する事例研究 3. 学会等名 経営行動科学学会第20回年次大会
5th International Conference of Serviceology 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 岸野早希、平野光俊 2. 発表標題 ワーク・ライフ・パランス支援の研修効果に関する事例研究 3. 学会等名 経営行動科学学会第20回年次大会 4. 発表年
5th International Conference of Serviceology 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 岸野早希、平野光俊 2. 発表標題 ワーク・ライフ・パランス支援の研修効果に関する事例研究 3. 学会等名 経営行動科学学会第20回年次大会 4. 発表年

西村順二 	
2 . 発表標題 立地市場と対応市場視点からみた製造小売業の成長戦略に関する特性分析 - スイーツ産業の事例に基づく考	š察 -
3.学会等名 第67回 日本商業学会全国研究大会	
4 . 発表年 2017年	
1.発表者名 西村順二	
2 . 発表標題 地域スイーツ店の成長とその意味 - 神戸のスイーツ産業を考察の対象として -	
3.学会等名 スイーツ学会(日本フードサービス学会共同開催)	
4 . 発表年 2018年	
1.発表者名 西村順二	
2 . 発表標題 問題提起「現代の流通における動態」	
3.学会等名 日本商業学会関西部会 2017年度1月例会	
4 . 発表年 2018年	
【図書】 計7件1 . 著者名高嶋克義・髙橋郁夫	4 . 発行年 2020年
2.出版社有斐閣	5 . 総ページ数 ²⁸⁵
3.書名 小売経営論	

1.発表者名

1 . 著者名	4 . 発行年
松尾 睦	2019年
2.出版社	5.総ページ数
2 . 出版任 ダイヤモンド社	5.総 ヘーン 数 272
フコドモノド性 	212
3.書名	
3 · 目 部下の強みを引き出す 経験学習リーダーシップ	
IP O MOVE THE U. V.	
1.著者名	4.発行年
上林憲雄、平野光俊	2019年
2 山平C 5上	「 4小 6° こご米b
2.出版社 同文舘出版(株)	5.総ページ数 256
问义胡山颀(休)	200
3 . 書名	
日本の人事システム	
1 英名夕	
1.著者名 石井 淳蔵、廣田 章光、清水 信年	4 . 発行年
11 万 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12	2019年
2.出版社	5.総ページ数
碩学舎	264
3 . 書名	
1 からのマーケティング 第 4 版	
	1
1 . 著者名	4.発行年
平野光俊・江夏幾多郎	2018年
	5 60 -9 > WE
2. 出版社	5.総ページ数
有斐閣	291
3 . 書名	
3 · = ロ 人事管理 - 人と企業、ともに活きるために -	

1.著者名	4.発行年
西岡 健一、南 知惠子	2017年
2.出版社	5.総ページ数
中央経済社	208
1.7.55	
つ 妻々	
3 . 書名	
「製造業のサービス化」戦略	
	1
	. 72 /- (-
1.著者名	4.発行年
1.著者名 崔 相鐵、岸本 徹也、清水信年	4 . 発行年 2018年
崔 相鐵、岸本 徹也、清水信年	2018年
崔 相鐵、岸本 徹也、清水信年 2.出版社	2018年 5 . 総ページ数
崔 相鐵、岸本 徹也、清水信年	2018年
崔 相鐵、岸本 徹也、清水信年 2.出版社	2018年 5 . 総ページ数
崔 相鐵、岸本 徹也、清水信年 2.出版社	2018年 5 . 総ページ数
崔 相鐵、岸本 徹也、清水信年 2. 出版社 中央経済社	2018年 5 . 総ページ数
崔 相鐵、岸本 徹也、清水信年 2. 出版社 中央経済社 3. 書名	2018年 5 . 総ページ数
崔 相鐵、岸本 徹也、清水信年 2. 出版社 中央経済社	2018年 5 . 総ページ数
崔 相鐵、岸本 徹也、清水信年 2. 出版社 中央経済社 3. 書名	2018年 5 . 総ページ数
崔 相鐵、岸本 徹也、清水信年 2. 出版社 中央経済社 3. 書名	2018年 5 . 総ページ数
崔 相鐵、岸本 徹也、清水信年 2. 出版社 中央経済社 3. 書名	2018年 5 . 総ページ数

〔産業財産権〕

〔その他〕

_

6. 研究組織

<u> </u>	. 研究組織		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	南 知惠子	神戸大学・経営学研究科・教授	
研究分担者	(MINAMI Chieko)		
	(90254234)	(14501)	
	平野 光俊	大手前大学・現代社会学部・教授	
研究分担者	(HIRANO Mitsutoshi)		
	(10346281)	(34503)	
	松尾 睦	北海道大学・経済学研究院・教授	
研究分担者	(MATSUO Makoto)		
	(20268593)	(10101)	

6.研究組織(つづき)

<u> </u>	. 研究組織(つつき)		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	西村 順二	甲南大学・経営学部・教授	
研究分担者	(NISHIMURA Junji)		
	(60198504)	(34506)	
	小宮 一高	兵庫県立大学・国際商経学部・教授	
研究分担者	(KOMIYA Kazutaka)		
	(90335836)	(24506)	
	清水 信年	流通科学大学・商学部・教授	
研究分担者	(SHIMIZU Nobutoshi)		
	(70330529)	(34522)	

7.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------